



仏青報恩講

2021年6月30日、仏青報恩講を行いました。

例年の仏青報恩講は1月頃ですが、コロナ禍のため延期がつづき、ようやく開くことができました。

正信偈真四句目下・念仏和讃五淘のお勤めの後、山本由惟小松教務所書記に「お坊さんって？」というテーマで話しいただきました。

ぶっせい

No. 7

仏青では2018年度からこのテーマで4回の連続学習会を開いてきました。「僧侶とはなにか」「僧侶としてなにをするのか」を、会員である若手僧侶がそれぞれ法話形式でお話しました。

山本さんは、小松のご門徒方にお育ていただいたということや、「教えを聞くのではなく、教えに聞く」という言葉を大切にしていることなどをお話されました。

座談では、僧侶になったきっかけを話しました。それぞれに共通していたのは、人との出遇いや縁によって僧侶になっていること、「僧侶はこうあるべき」という答えはなく、むしろ「こうあるべき」という思いが、生活のなかで破られ続けていくと感じていることでした。語り合える場の大切さを改めて感じた仏青報恩講でした。

同朋新聞を読む会



『同朋新聞』を読みながら、気になったことや日頃の悩みなどを語り合っています。

今年度からは、『Zoom』を使い、リモートで行っています。コロナ禍によって行事を開けず、会う機会も減っているなかで、お互いの近況報告や日々の生活のなかで感じていることを確かめ合う貴重な機会になっています。

スマホやパソコンを使い、ご自宅から参加できますので、興味のある方はお気軽にご相談ください。

日時 毎月第一日曜日

午後8時～8時40分頃

役員改選

2020年度から役員が代わりました。任期は2022年度までになります。

会長 面 俊 (本覚寺役僧)

副会長兼事務局

松永 悠 (長圓寺若院)

会計 和楽 賢章 (行善寺住職)

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスにより仏青事業の中止が余儀なくされる中、『同朋新聞を読む会』という事業は、『Zoom』というwebを活用し開催する事ができました。

次年度も新型コロナウイルスによって三密の軽減が求められるので、webを活用したいと考えております。ご協力をお願いいたします。(面)

フェイスブック やってます!

活動のお知らせや報告をしています。『小松仏青』で検索か、右のQRコードを読み取っていただき、ぜひご覧ください。

